

平成31年度大学院地球社会統合科学府

修士課程（冬季）入学試験

入学試験問題

歴史学

注意事項

1. 問題は「はじめ」の合図があるまで開けないこと。
2. 試験開始後、解答用紙に受験番号等を明記すること。
3. 解答用紙は、必ず全部提出すること。
4. 問題冊子は持ち帰ってよい。
5. 指定の解答用紙を用いること。

問題 1 は 共通問題 です。必ず解答してください。

問題 2 は 選択問題 です。問 A・問 B・問 C のなかから 1 つを選び、解答してください。
解答用紙は計 2 枚あります。解答は問題 1、問題 2 それぞれ別の解答用紙に記入し、計 2 枚を提出してください。問題 2 については、選択した問題のアルファベットを明記してください。

問題 1 (100 点)

共通問題

19 世紀後半以降の中国における改革の動きや革命運動に対して、日本の近代が与えた影響を、自身の研究テーマと関連付けて論じてください。

問題 2 (100 点)

選択問題

問 A

近代社会の形成をめぐる検証方法には、様々なアプローチが想定されます。ここでは政治主体の比較という方法をめぐり、そのすぐれた点（検証方法として有益な点）と留意すべき点（検証方法として考慮を要する問題点）について、具体的事例を踏まえながら述べてください。

問 B

近代の日中関係において、袁世凱はどのような役割を果たしたといえるでしょうか。清朝末期から中華民国初期までの歴史をめぐり、具体的な例を挙げて論じてください。

問 C

義和団の乱の遠因と近因について説明してください。